



# 医療事務119番

相談できる。こたえてくれる。



レセプト講座  
付録

保存版

2016年6月2日

毎日のご診療で、治療計画書の作成、患者への提供文書、カルテ記載等、先生方や歯科衛生士さんへ課せられている項目はたくさんあります。保険医療機関である以上これらを後回しにすることはできません。カルテ記載や提供文書の内容は良くも悪くも指導結果に大きく影響してきます。最後の付録はコメント集です。先生方のお役にたてれば幸いです。

## 口腔ケア

目的	指導内容
<p>■ブラッシングの方法を向上させる</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯磨剤の選択、使用量、為害作用について説明し、改善指導</li> <li>・歯ブラシの乱用による障害について説明</li> <li>・歯磨き習慣がないため、歯ブラシを口腔内に入れる練習</li> <li>・日頃のブラッシング方法を観察し、改善指導</li> <li>・前回指導したブラッシング方法を再度指導</li> <li>・プラークの付着しやすい部位を指摘し、具体的な清掃方法を指導</li> <li>・一ヶ所で何往復も磨くように、また歯肉を軽くマッサージするよう指導</li> <li>・ブラッシング時の出血の原因について、また1～2週間続けると出血はしなくなることを説明</li> <li>・歯間ブラシによるポンティック下部の清掃を指導</li> <li>・歯間ブラシによる歯間の清掃法を指導</li> <li>・歯頸部のブラッシングについて指導</li> <li>・歯列不正部のブラッシング法を指導</li> <li>・上(下)顎に歯垢沈着が認められたので、重点的な清掃を指導</li> <li>・最後臼歯遠心面の清掃法を指導</li> <li>・歯肉退縮とブラッシングについて説明指導</li> <li>・歯間ブラシの併用、使用法を指導</li> <li>・開口障害に合わせ、ヘッドの小さい歯ブラシに変えるよう指導</li> </ul>
<p>■口腔ケアのモチベーションUP</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯と歯肉の状況を説明し、口腔環境の改善の必要性を説明</li> <li>・原因菌の説明と原因除去法の指導</li> <li>・口腔内清掃への習慣づけを説明指導</li> <li>・口腔内の状態と定期的な検査・治療の必要性について説明</li> <li>・早期発見、早期治療に関しての重要性を説明</li> <li>・唾液分泌の減少が口腔に及ぼす影響について説明</li> <li>・検査の測定結果から個々の歯牙の説明</li> <li>・歯肉からの出血と排膿・腫脹部位の説明</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔ケアによる誤嚥性肺炎の効果について説明指導</li> <li>・口腔ケアによる口臭予防の効果について説明指導</li> <li>・口腔ケアによる味覚改善の効果について説明指導</li> <li>・口腔ケアによる摂食機能改善の効果について説明指導</li> <li>・口腔ケアによる発語機能改善の効果について説明指導</li> <li>・口腔ケアによる薬剤による歯肉増殖予防・治療についての説明指導</li> </ul>

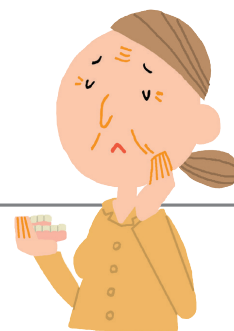
## ■歯周病の改善



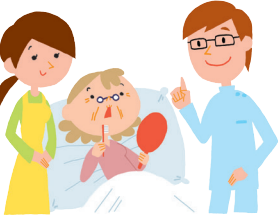

- ・プラークと歯肉炎との関係について説明指導
- ・プラークの組成及びプラーク中の細菌の為害性について説明
- ・歯周病の成り立ちについて、特にプラークの為害作用について説明し、規則的なブラッシング習慣を促す
- ・プラーク付着の確認、手鏡にて不潔域の説明指導
- ・歯石沈着の原因や悪影響等を説明
- ・食片圧入と歯周病との関係について説明
- ・歯石の為害性及びスケーリングの必要性について説明
- ・繊維質、特に生野菜は口腔内清掃の効果があることを説明し、積極的に摂取するよう指示
- ・喫煙と歯周病との関連について説明

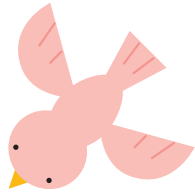
## 義歯関連

目的	指導内容
<b>■義歯の清掃状態の改善</b> 対象：総義歯清掃不良の方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧義歯の清掃について指導</li> <li>・デンチャープラークの清掃の現地指導</li> <li>・義歯の清掃状況の確認とブラッシング指導</li> <li>・義歯の食物残渣についての清掃方法指導</li> </ul>
<b>■義歯の清掃状態の改善</b> 対象：部分義歯清掃不良	<ul style="list-style-type: none"> <li>・残存歯の清掃について指導</li> <li>・義歯床の清掃方法指導</li> <li>・鉤部の清掃方法指導</li> </ul>
<b>■義歯の維持管理方法の改善</b> 対象：新たに義歯を作成した義歯調整の方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義歯の着脱の要領について指導</li> <li>・食物摂取上の注意について説明</li> <li>・違和感がある場合への対応説明指導</li> <li>・徐々に装着時間を長くするよう指導</li> <li>・義歯装着後の発音、味覚、咬合の変化について説明指導</li> <li>・義歯に慣れるように、咀嚼・発音訓練指導</li> </ul>
<b>■義歯の維持管理方法の改善</b> 対象：以前から使用している義歯の義歯調整の方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就寝時の義歯の保管方法を指導</li> <li>・義歯を外している間は乾燥させないように管理、装着時には口腔内含嗽後に装着するよう指導</li> <li>・咬んで義歯を装着しないように指導</li> <li>・粘膜、顎提部の発赤、圧痛等の発生時の説明指導</li> <li>・義歯破損の原因、予防について指導</li> <li>・不良義歯による口腔粘膜炎症について説明指導</li> <li>・義歯の利点(座位の耐久性向上、認知症予防等)について説明指導</li> </ul>



# リハ関連

目的	指導内容
<p>■口腔清拭の質の向上</p> <p>対象：介護者によるケアを受けている方</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・綿棒(巻綿糸)による清拭法を指導</li> <li>・ガーゼによる口腔粘膜清拭について指導</li> <li>・スポンジブラシによる口蓋の清拭を指導</li> <li>・スポンジブラシによる上咽頭の清拭を指導</li> <li>・スポンジブラシによる舌の清拭を指導</li> <li>・スポンジブラシによる頬粘膜の清拭を指導</li> <li>・スポンジブラシによる口腔前庭の清拭を指導</li> <li>・舌の疼痛除去のためオリーブオイル等を塗布した舌苔の除去法について指導</li> <li>・含嗽剤による舌苔の除去法について指導</li> <li>・口腔粘膜の清掃、刺激、マッサージについて指導</li> <li>・口腔粘膜の歯ブラシ清掃法を指導</li> <li>・歯ブラシによる歯肉マッサージ法を指導</li> <li>・ベッド上の口腔清掃介護(ガーゼ、綿花、ティッシュペーパーの活用)について指導</li> </ul>
<p>■居宅療養管理指導と摂食機能療法</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・含嗽訓練として、口唇マッサージによる口唇麻痺の軽減</li> <li>・含嗽訓練として、口輪筋、頬筋の強化訓練のための運動を指導</li> <li>・歯磨き(義歯の着脱・清掃)自律の訓練として、親指合わせ運動、指数え運動等による指の筋肉訓練を指導</li> <li>・歯磨き(義歯の着脱・清掃)自律の訓練として、手首回転運動による手首の強化訓練を指導</li> <li>・歯磨き(義歯の着脱・清掃)自律の訓練として、腕の屈伸、バーベルを持ち上げることによる腕の強化訓練を指導</li> <li>・歯磨き(義歯の着脱・清掃)自律の訓練として、肩の上げ下げ運動による腕の筋肉訓練について指導</li> <li>・機能に応じた摂食器具(太いグリップ、曲がりスプーン等)の選択について指導</li> <li>・電動歯ブラシの背の振動による頬、口唇、舌等の筋刺激訓練</li> <li>・流涎の減少を図るため、氷を包んだタオルによる頸部のアイスマッサージ</li> <li>・咽頭のアイスマッサージによる嚥下促進訓練の指導</li> <li>・咽頭部貯留の食物による咳やむせに対する対応として、空嚥下、横向き嚥下、うなずき嚥下の指導</li> <li>・含嗽による誤嚥防止のための咳嗽訓練</li> <li>・喉頭侵入・誤嚥した食物を自力で排出できるよう、腹式呼吸を併用した咳嗽訓練</li> <li>・ぶくぶく運動による咀嚼筋群の強化訓練</li> </ul>



- ・舌圧子運動による咬筋強化訓練
- ・頬を膨らませたりつぼめたり運動による頬の筋ストレッチ訓練
- ・ヒョットコ運動による口唇のストレッチ訓練
- ・口唇を左側・右側・中央ごとにつまんだり伸ばしたりする口唇ストレッチ訓練
- ・舌を前方・左右・上下に突き出す運動による舌ストレッチ訓練
- ・口唇閉鎖の強化のため、ボタンプル運動による筋力増強訓練
- ・口唇、頬部、オトガイ部のマッサージによる口唇閉鎖不全に対する訓練
- ・口唇閉鎖不全に対する訓練として、手指を使った口唇閉鎖運動
- ・口唇閉鎖の強化のため、鏡を見ながらの口唇閉鎖運動と吸綴運動による筋力増強訓練
- ・知覚・感覚改善のために、食物を与える際にスプーンで舌を押さえるようにして刺激する訓練を指導
- ・舌運動訓練としてアイス棒による軟口蓋挙上への誘発
- ・舌の運動量の改善のため、舌尖・舌後方部の挙上・保持の訓練
- ・舌尖を口角からできるだけ外に出す訓練、できるだけ咽頭側に伸ばす訓練による舌運動訓練
- ・舌の機能訓練として、スポット運動、回転運動、丸め・突き出し運動による指導
- ・舌圧子で運動方向と逆方向の力を加える、舌に対する負荷運動を実施指導
- ・咽頭部・軟口蓋へのアイスマッサージによる軟口蓋挙上力の強化
- ・喉頭挙上運動の改善のため、メンデルゾーン手技による訓練
- ・食道入口部を開かせる訓練としてメンデルゾーン手技(息止め嚥下等)を訓練
- ・口輪筋のマッサージ(モディオオールの刺激等)による顔面筋のマッサージ
- ・腹式呼吸、胸式呼吸による呼吸調整練習
- ・舌の機能訓練として、スポット運動、回転運動、丸め・突き出し運動
- ・ストロー吹き等による口蓋帆の筋肉の機能訓練
- ・表情筋機能訓練(パチクリ運動、タコ運動、フグ運動、ヒョットコ運動、いぼり運動、ボタンプル運動)
- ・舌を回転させ口腔内粘膜をなめる運動、歯をカチカチさせる運動により知覚刺激訓練
- ・温水、冷水の交互含嗽による知覚機能訓練
- ・顔面皮膚への冷水、温水、マッサージによる知覚訓練
- ・唾液が出るまでよくかむ訓練を繰り返し実施
- ・唾液腺を圧縮し唾液腺を刺激するよう訓練として、いぼり運動を実施
- ・頬筋を吸引し、頬をへこます金魚運動により、唾液腺を圧縮し唾液腺を刺激するよう訓練
- ・意識レベルアップのため、蒸しタオルで顔面頸部へのマッサージを実施  
→頸部へのストレッチ
- ・適切な食事形態、栄養指導、誤嚥性肺炎の予防法について指導
- ・家庭での食生活、生活習慣の改善についての管理指導

